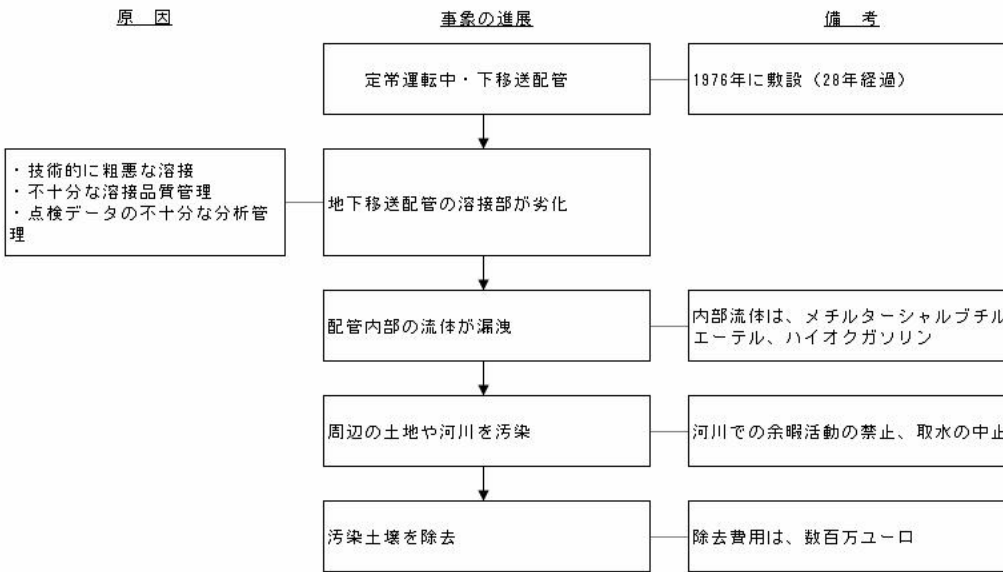




メチルターシャルブチルエーテルおよびハイオクガソリンの地下移送配管の漏洩による川の汚染

事象進展図

00402	メチルターシャルブチルエーテルおよびハイオクガソリンの地下移送配管の漏洩による川の汚染
発災年月日	2004年10月15日
装置	貯蔵・入出荷設備
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中
特徴	地下移送配管の溶接部劣化に起因する漏洩、環境汚染



再発防止対策

①地下配管の点検の改善
②地下配管の点検結果のトレンド分析の実施

安全専門家のコメント

漏れ箇所の配管の劣化はどのようなものであったか、建設時にどんな溶接施工不良があったと推定できるのか、報告書では分からないのでコメントできないが、定期検査のデータを分析、管理すれば劣化漏洩の兆候が出ていたと思われる。定期検査時の検査項目は予想される事故を想定して決め、得られたデータを分析整理し判断し、保守方針を策定することが必要である。

オランダでは現在、化学品を扱う施設での火災・爆発や環境汚染に関するリスク評価と、周辺地域の市民、行政との合意に基づいた土地利用計画（land use planning）策定を義務づけている。本事故では配管材料の選定や周辺影響に関するリスク評価の未実施が、事故の拡大につながったものと推定される。

引き金事象発生の原因

・配管敷設時の施工管理が不適切

事故の引き金事象

・地下移送配管の溶接部の減肉

事故に関係した直接・間接要因

《保守・点検要因》点検データの分析管理が不十分



メチルターシャルブチルエーテルおよびハイオクガソリンの地下移送配管の漏洩による川の汚染

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など） MARS Database

▶ 添付資料

▶ キーワード(>同義語)

🔑 貯蔵入出荷設備 > オフサイト設備

🔑 施工管理

🔑 配管 > パイプ

🔑 海上入出荷系

🔑 環境汚染

🔑 定期点検

🔑 地下埋設配管

▶ 関連情報